



平成24年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月6日

上場取引所 大

上場会社名 暁飯島工業株式会社  
 コード番号 1997 URL <http://www.eazima.co.jp/>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)荻津 仁彦  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役専務執行役員 (氏名)藤沼 一男 (TEL)029(244)5111

四半期報告書提出予定日 平成24年7月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期第3四半期の業績(平成23年9月1日~平成24年5月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第3四半期	4,700	4.8	277	62.9	270	62.0	149	30.9
23年8月期第3四半期	4,483	—	170	—	166	—	113	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第3四半期	13.65	—
23年8月期第3四半期	10.43	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年8月期第3四半期	6,088	2,172	35.7	199.07
23年8月期	5,818	2,058	35.4	188.57

(参考) 自己資本 24年8月期第3四半期 2,172百万円 23年8月期 2,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年8月期	—	0.00	—	—	—
24年8月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年8月期の業績予想(平成23年9月1日~平成24年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	6.5	300	35.2	280	32.5	160	15.6	14.66

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年8月期3Q	11,000,000株	23年8月期	11,000,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年8月期3Q	85,279株	23年8月期	84,129株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年8月期3Q	10,915,343株	23年8月期3Q	10,916,202株
----------	-------------	----------	-------------

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
5. 補足情報 .....	11
(1) 受注及び売上の状況 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による停滞から緩やかな回復の兆しが見られたものの、欧州債務危機を背景とする世界経済の減速や長引く円高に加え、国内ではデフレの長期化や電力供給制約の懸念、さらには政局の混迷など先行きは引き続き不透明な状況で推移いたしました。

当社関連の建設業界におきましては、政府補正予算による東日本大震災への復興需要が期待されるものの、それ以外の公共投資や民間設備投資は低調に推移し、依然として厳しい受注環境が続いております。

このような状況のもと、当社は引き続き工事利益率及び営業利益率の向上を目標に、受注時採算性の強化、原価管理及び施工管理の徹底、諸経費削減などの施策を実施してまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の業績は、受注高は前年同四半期比12.7%増加の46億42百万円となり、売上高につきましても、前年同四半期比4.8%増加の47億円となりました。

損益面におきましては、工事利益率の向上などから営業利益は前年同四半期比62.9%増加の2億77百万円、経常利益は同じく62.0%増加の2億70百万円となりました。また、最終損益につきましても税金費用の増加がありましたが、同じく30.9%増加の1億49百万円の四半期純利益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### (設備事業)

設備事業の受注工事高は前年同四半期比12.7%増加の46億42百万円となり、完成工事高は前年同四半期比4.9%増加の46億66百万円、営業利益は同じく34.5%増加4億17百万円となりました。

#### (その他事業)

その他事業の売上高は前年同四半期比4.0%増加の34百万円、営業利益は同じく12.4%増加の20百万円となりました。

なお、各セグメントに配分していないセグメント利益の調整額は、全社費用の1億60百万円であり、主に各セグメントに帰属しない一般管理費であります。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間における資産合計は、前事業年度末に比べ2億69百万円増加し、60億88百万円となりました。その要因は、主に現金預金の増加によるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ1億55百万円増加し、39億15百万円となりました。その要因は、主に未払法人税等の増加によるものであります。

また、純資産は、前事業年度末に比べ1億14百万円増加し、21億72百万円となりました。その要因は、主に四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が増加したことによるものであります。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物は、4億39百万円増加し17億91百万円となりました。

当第3四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益を計上

し、未成工事支出金が減少したことなどから4億15百万円の収入超過(前年同四半期は2億19百万円の支出超過)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の償還及び売却などから50百万円の収入超過(前年同四半期は37百万円の収入超過)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の償還などから26百万円の支出超過(前年同四半期は57百万円の支出超過)となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月30日に公表しております通期の業績予想の数値を下記のとおり修正いたします。売上高においては予想通りとなる見込みであります。損益につきましては第3四半期累計期間までの状況及び手持ち工事の状況等を総合的に精査したところ、営業利益300百万円、経常利益280百万円、当期純利益160百万円となる見込みであります。

平成24年8月期の業績予想数値の修正(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	6,500	250	230	130	11円91銭
今回修正予想(B)	6,500	300	280	160	14円66銭
増減額(B-A)	—	50	50	30	—
増減率(%)	—	20.0	21.7	23.1	—
(ご参考)前期実績 (平成23年8月期)	6,103	221	211	138	12円68銭

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年8月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,376,106	1,815,524
受取手形・完成工事未収入金	1,429,679	1,457,804
有価証券	92,880	—
未成工事支出金	205,257	96,246
繰延税金資産	30,334	22,250
その他	39,984	44,902
貸倒引当金	△49,080	△41,840
流動資産合計	3,125,163	3,394,888
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,109,686	1,131,543
減価償却累計額	△840,317	△857,082
建物・構築物(純額)	269,368	274,460
土地	2,160,682	2,160,682
その他	44,161	12,603
減価償却累計額	△10,648	△10,986
その他(純額)	33,512	1,616
有形固定資産合計	2,463,563	2,436,759
無形固定資産	1,008	654
投資その他の資産		
投資有価証券	206,048	228,235
長期貸付金	500	500
その他	62,159	66,730
貸倒引当金	△39,767	△39,345
投資その他の資産合計	228,940	256,119
固定資産合計	2,693,512	2,693,534
資産合計	5,818,675	6,088,422

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年8月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	1,382,732	1,339,738
短期借入金	1,360,000	1,360,000
1年内返済予定の長期借入金	240,240	290,332
1年内償還予定の社債	50,000	50,000
未払法人税等	3,614	111,631
未成工事受入金	165,450	205,578
完成工事補償引当金	8,510	8,860
工事損失引当金	6,410	—
賞与引当金	61,860	38,680
役員賞与引当金	5,500	—
災害損失引当金	19,920	—
その他	35,092	129,214
流動負債合計	3,339,330	3,534,034
固定負債		
社債	155,000	130,000
長期借入金	217,370	197,759
退職給付引当金	30,482	34,996
その他	18,053	18,842
固定負債合計	420,906	381,597
負債合計	3,760,236	3,915,632
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,408,600	1,408,600
資本剰余金	3,705	3,705
利益剰余金	745,590	861,878
自己株式	△21,379	△21,495
株主資本合計	2,136,516	2,252,688
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△78,077	△79,898
評価・換算差額等合計	△78,077	△79,898
純資産合計	2,058,438	2,172,789
負債純資産合計	5,818,675	6,088,422

(2) 四半期損益計算書  
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)
売上高		
完成工事高	4,450,339	4,666,436
その他の事業売上高	33,039	34,359
売上高合計	4,483,379	4,700,795
売上原価		
完成工事原価	3,991,028	4,111,121
その他の事業売上原価	14,388	13,395
売上原価合計	4,005,417	4,124,517
売上総利益	477,962	576,277
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	113,803	115,895
賞与引当金繰入額	9,899	11,565
退職給付費用	10,348	10,199
貸倒引当金繰入額	12,300	—
その他	161,263	161,205
販売費及び一般管理費合計	307,615	298,866
営業利益	170,347	277,411
営業外収益		
受取利息	1,492	1,665
受取配当金	1,860	3,946
仕入割引	6,798	6,518
受取地代家賃	6,608	6,545
貸倒引当金戻入額	—	7,271
その他	18,267	6,412
営業外収益合計	35,027	32,360
営業外費用		
支払利息	33,034	32,894
有価証券売却損	—	976
投資有価証券売却損	—	4,660
その他	5,599	1,111
営業外費用合計	38,633	39,642
経常利益	166,740	270,129



(単位：千円)

	前第 3 四半期累計期間 (自 平成22年 9 月 1 日 至 平成23年 5 月31日)	当第 3 四半期累計期間 (自 平成23年 9 月 1 日 至 平成24年 5 月31日)
<b>特別利益</b>		
国庫補助金	—	9,833
関係会社事業損失引当金戻入額	2,349	—
退職給付引当金戻入額	11	—
災害損失引当金戻入額	—	9,420
貸倒引当金戻入額	10,003	—
特別利益合計	12,363	19,253
<b>特別損失</b>		
固定資産圧縮損	—	9,833
投資有価証券評価損	—	1,468
災害による損失	24,102	—
貸倒引当金繰入額	10,570	—
特別損失合計	34,672	11,301
税引前四半期純利益	144,432	278,080
法人税、住民税及び事業税	1,019	120,269
法人税等調整額	29,537	8,775
法人税等合計	30,557	129,044
四半期純利益	113,874	149,035

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	144,432	278,080
減価償却費	17,194	17,940
貸倒引当金の増減額(△は減少)	15,108	△7,271
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△830	350
工事損失引当金の増減額(△は減少)	9,980	△6,410
賞与引当金の増減額(△は減少)	△32,290	△23,180
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,000	△5,500
災害損失引当金の増減額(△は減少)	19,920	△19,920
退職給付引当金の増減額(△は減少)	465	4,513
関係会社事業損失引当金の増減額(△は減少)	△7,000	—
受取利息及び受取配当金	△3,352	△5,612
支払利息	33,034	32,894
有価証券売却損益(△は益)	—	976
有価証券償還損益(△は益)	△11,451	△1,834
有価証券評価損益(△は益)	4,781	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	4,660
投資有価証券評価損益(△は益)	—	1,468
国庫補助金	—	△9,833
固定資産圧縮損	—	9,833
売上債権の増減額(△は増加)	△487,245	△28,124
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△70,323	109,011
仕入債務の増減額(△は減少)	438,217	△42,993
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△201,671	40,127
未収消費税等の増減額(△は増加)	△21,457	22,789
未払消費税等の増減額(△は減少)	△35,161	48,851
破産更生債権等の増減額(△は増加)	7,810	80
その他	34,406	36,238
小計	△153,433	457,138
利息及び配当金の受取額	3,349	5,610
利息の支払額	△33,486	△34,135
法人税等の支払額	△35,737	△13,178
営業活動によるキャッシュ・フロー	△219,307	415,433

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△98,292	—
有価証券の償還による収入	150,000	50,000
有価証券の売却による収入	—	42,028
出資金の払込による支出	—	△5,005
有形固定資産の取得による支出	△8,825	△7,715
投資有価証券の取得による支出	△4,814	△50,851
投資有価証券の売却による収入	—	20,715
その他	△94	1,395
投資活動によるキャッシュ・フロー	37,973	50,567
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△149,800	—
長期借入れによる収入	250,000	239,000
長期借入金の返済による支出	△114,180	△208,519
社債の償還による支出	△30,000	△25,000
自己株式の取得による支出	△58	△116
配当金の支払額	△13,224	△31,947
財務活動によるキャッシュ・フロー	△57,262	△26,582
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△238,597	439,418
現金及び現金同等物の期首残高	1,589,550	1,352,106
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,350,953	1,791,524

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 受注及び売上の状況

①受注実績(累計)

区分	前第3四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (平成23年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	1,970,625	47.8	2,373,729	51.1	403,104	20.5	2,563,210	44.4
リニューアル工事	1,893,675	46.0	1,984,158	42.7	90,482	4.8	2,851,845	49.4
土木工事	△860	△0.0	8,300	0.2	9,160	—	△860	△0.0
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	254,451	6.2	276,434	6.0	21,983	8.6	354,141	6.2
設備事業合計	4,117,891	100.0	4,642,622	100.0	524,730	12.7	5,768,337	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②売上実績(累計)

区分	前第3四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (平成23年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	2,554,596	57.0	2,007,288	42.7	△547,308	△21.4	3,425,752	56.1
リニューアル工事	1,567,687	35.0	2,374,457	50.5	806,769	51.5	2,203,445	36.1
土木工事	38,232	0.8	14,314	0.3	△23,918	△62.6	45,676	0.8
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	289,823	6.5	270,376	5.8	△19,447	△6.7	383,837	6.3
設備事業合計	4,450,339	99.3	4,666,436	99.3	216,096	4.9	6,058,710	99.3
その他事業								
不動産事業	33,039	0.7	34,359	0.7	1,319	4.0	44,301	0.7
その他事業合計	33,039	0.7	34,359	0.7	1,319	4.0	44,301	0.7
合計	4,483,379	100.0	4,700,795	100.0	217,415	4.8	6,103,011	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。